

平成20年4月25日  
消 防 庁

### 緊急消防援助隊の登録部隊数（平成20年4月1日現在）

緊急消防援助隊は、平成7年（1995年）兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）の教訓を踏まえ平成7年に創設、平成15年6月の消防組織法の改正により法制化されて平成16年4月に新たに発足しました。

その後、複数の豪雨災害や平成16年（2004年）新潟県中越地震、JR西日本福知山線列車事故、さらに、昨年発生した平成19年（2007年）能登半島地震や平成19年（2007年）新潟県中越沖地震においても出動したところです。

緊急消防援助隊の部隊は、同法第45条第4項の規定に基づき、消防庁長官が登録することになっていますが、平成20年度末までの登録目標を4,000隊規模としています。

平成20年4月1日現在の緊急消防援助隊の登録部隊数は、789消防本部（全国807消防本部の約98%）から3,960隊（重複登録を除く）となり、昨年度（3,751隊）より209隊増加し、人員規模としては、約46,000人の体制となっています。

#### 【緊急消防援助隊登録部隊の概要（平成20年4月1日現在）】

指揮支援部隊	28隊
都道府県隊	
都道府県指揮隊	107隊
消火部隊	1,501隊
救助部隊	377隊
救急部隊	923隊
後方支援部隊	443隊
航空部隊	69隊
水上部隊	19隊
特殊災害部隊	264隊
特殊装備部隊	335隊
計	3,960隊（重複を除くため、合計は一致しない）



#### 【連絡先】

総務省消防庁

応急対策室 門倉 吉川 中別府

TEL：5253-7527

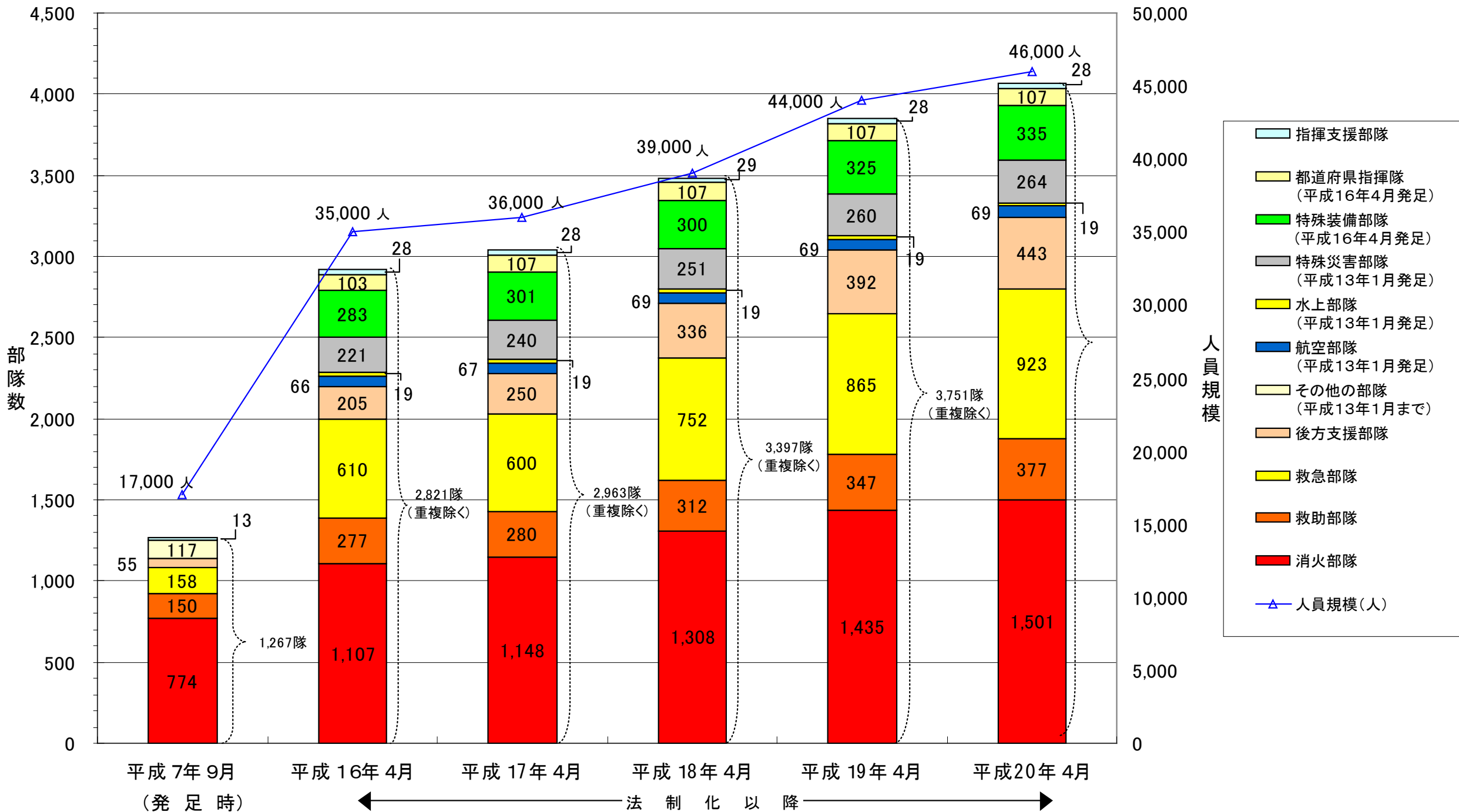
FAX：5253-7537

平成20年度緊急消防援助隊登録状況

平成20年4月1日現在

都道府県	指揮支 援部隊	都道府県 隊指揮隊	消火 部隊	救助 部隊	救急 部隊	後方支 援部隊	特殊災害部隊			特殊装備部隊					航空 部隊	水上 部隊	合計	重複を除 く計
							毒劇	大危	密閉	送水	二輪	震災	水難	他特				
北海道	2	6	102	17	53	10	8	6	1	0	0	0	3	9	2	0	219	210
青森県	0	3	27	4	15	15	1	8	0	0	0	0	1	1	1	0	76	75
岩手県	0	2	24	5	15	8	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	59	57
宮城県	2	3	32	6	14	14	2	3	1	0	0	0	0	4	3	0	84	83
秋田県	0	2	23	4	16	4	1	5	0	0	0	0	0	2	1	0	58	57
山形県	0	2	18	5	11	6	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	46	46
福島県	0	2	30	7	19	10	4	3	0	0	0	0	0	4	1	0	80	76
茨城県	0	3	43	12	26	18	6	3	0	0	0	0	2	17	1	2	133	127
栃木県	0	2	24	9	18	12	3	0	0	0	2	0	0	3	1	0	74	71
群馬県	0	3	25	6	17	11	4	0	0	0	1	0	0	3	1	0	71	69
埼玉県	2	3	58	19	39	22	6	0	0	0	0	0	0	13	2	0	164	161
千葉県	2	2	67	17	40	31	6	6	1	0	0	0	0	15	2	2	191	187
東京都	2	2	107	11	41	31	2	6	2	2	4	3	2	18	7	4	244	244
神奈川県	4	2	65	18	38	18	9	8	3	5	0	2	6	12	4	2	196	193
新潟県	0	2	42	14	24	11	1	3	0	0	0	0	0	2	1	0	100	100
富山県	0	2	22	6	17	6	2	0	2	0	0	0	0	5	1	0	63	62
石川県	0	2	20	5	14	7	3	3	0	0	0	0	1	6	1	0	62	60
福井県	0	2	19	5	9	6	2	3	0	0	0	0	0	2	1	0	49	48
山梨県	0	2	12	5	10	5	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	39	37
長野県	0	3	34	10	23	11	4	0	0	0	2	0	0	12	1	0	100	98
岐阜県	0	2	30	8	22	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	0	72	70
静岡県	0	2	37	8	25	6	3	1	0	0	2	0	1	3	1	0	89	86
愛知県	2	2	64	22	38	9	14	3	3	0	0	2	1	17	3	1	181	169
三重県	0	2	25	5	16	5	1	3	0	0	2	0	0	5	1	0	65	64
滋賀県	0	2	16	5	14	6	3	0	0	0	0	0	0	4	1	0	51	48
京都府	2	2	28	8	15	9	2	0	1	1	0	1	2	7	2	0	80	77
大阪府	2	2	79	15	35	19	6	9	1	3	0	1	2	18	2	2	196	193
兵庫県	2	3	57	18	47	23	9	3	0	6	0	0	0	7	3	1	179	175
奈良県	0	2	13	3	13	1	2	0	0	0	0	0	0	4	1	0	39	37
和歌山県	0	2	24	7	13	4	3	0	0	0	0	0	0	3	1	0	57	54
鳥取県	0	2	12	4	5	4	2	0	0	0	0	0	1	2	1	0	33	30
島根県	0	2	15	5	11	2	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	41	40
岡山県	0	3	27	9	20	9	3	3	0	0	0	0	0	4	1	0	79	79
広島県	2	2	42	9	24	15	3	3	1	2	2	0	3	9	2	2	121	120
山口県	0	2	23	7	13	11	2	0	0	0	0	0	2	3	1	0	64	63
徳島県	0	3	12	3	8	4	3	3	0	0	0	0	0	1	1	0	38	35
香川県	0	2	14	4	8	4	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	37	37
愛媛県	0	2	19	6	13	7	1	3	0	0	0	0	0	3	1	1	56	55
高知県	0	2	14	4	10	6	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	41	39
福岡県	4	2	37	10	27	8	4	2	1	0	0	0	2	9	3	2	111	111
佐賀県	0	2	13	2	7	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	29	28
長崎県	0	2	18	5	15	5	2	3	0	0	0	0	0	2	1	0	53	52
熊本県	0	2	22	9	18	9	4	0	0	0	2	0	1	4	1	0	72	69
大分県	0	2	17	3	10	2	1	0	0	0	0	0	1	2	1	0	39	39
宮崎県	0	2	12	4	11	6	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	40	38
鹿児島県	0	2	20	6	18	7	2	3	0	0	0	0	0	3	1	0	62	60
沖縄県	0	2	17	3	8	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	31
計	28	107	1,501	377	923	443	151	96	17	19	17	9	31	259	69	19	4,066	3,960

# 緊急消防援助隊登録部隊の推移



# 緊急消防援助隊とは

緊急消防援助隊は、平成7年（1995年）兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）の教訓を踏まえ、大規模災害等において被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、国家的観点から人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、平成7年6月に創設されました。平成15年6月に消防組織法が改正され、平成16年4月から緊急消防援助隊が法制化されるとともに、大規模・特殊災害発生時の消防庁長官の指示権が創設されました。

総務大臣が「緊急消防援助隊の編成及び施設の整備等に係る基本的な事項に関する計画」を策定、それに基づき、消防庁長官が部隊を登録しています。

## —実災害での活動実績から、さらなる迅速・的確な広域対応体制の拡充の必要性を認識—

平成16年7月福井豪雨



平成16年新潟県中越地震（長岡市妙見堰）



平成17年JR西日本福知山線列車事故



※ 過去の出動実績⇒20災害（うち法制化以降は10災害に出動）

## 緊急消防援助隊の各部隊の概要

平成20年4月1日現在

指揮支援部隊	28隊	ヘリコプター等により迅速に現地に展開し、被災状況の把握、消防庁との連携調整、現地消防機関の指揮支援を行う
【都道府県隊】		
都道府県隊指揮隊	107隊	都道府県隊を統括し、その活動の管理を行う
消火部隊	1,501隊	大規模火災発生時の延焼防止等、消火活動を行う
救助部隊	377隊	高度救助用資機材を備え、要救助者の探索、救助活動を行う
救急部隊	923隊	高度救命用資機材を備え、救急活動を行う
後方支援部隊	443隊	各部隊の活動を支援するために、給水設備等を備えた車両等により、必要な輸送・補給活動を行う
航空部隊	69隊	消防防災ヘリコプターを用いて消防活動を行う
水上部隊	19隊	消防艇を用いて消防活動を行う
特殊災害部隊	264隊	毒劇物等災害、大規模危険物災害等、特殊な災害に対応するための消防活動を行う
特殊装備部隊	335隊	水難救助隊、遠距離送水等特殊な装備を用いて消防活動を行う
計	3,960隊 (重複除く)	

# 緊急消防援助隊発足からの出動実績

平成20年4月1日現在

年	活動期間	災害の内容	出動部隊
8	H8.12.6 ~ (7日間)	「蒲原沢土石流災害」	出動都県(1都1県より派遣) 東京都 愛知県
10	H10.9.4 (1日)	「岩手県内陸部地震」	出動都県(1都1県より派遣) 宮城県 東京都
12	H12.3.29 ~ (40日間)	「有珠山噴火災害」	出動都県(1都2県より派遣) 宮城県 東京都 神奈川県
	H12.10.6 (1日)	「鳥取県西部地震」	出動県(2県より派遣) 兵庫県 広島県
13	H13.3.24 ~ (3日間)	「芸予地震」	出動府県(1府4県より派遣) 大阪府 兵庫県 岡山県 福岡県 鳥取県
15	H15.7.26 ~ (3日間)	「宮城県北部地震」	出動道県(1道1県より派遣) 北海道 茨城県
	H15.8.22 ~ (4日間)	「三重県ごみ固形燃料発電所火災」	出動県(1県より派遣) 愛知県
	H15.9.8 ~ (2日間)	「栃木県黒磯市ブリヂストン栃木工場火災」	出動県(1都より派遣) 東京都
	H15.9.26 (1日)	「平成15年(2003年)十勝沖地震」	出動都府県(1都2府7県より派遣) 青森県 宮城県 秋田県 福島県 茨城県 東京都 神奈川県 京都府
	H15.9.28 ~ (24日間)	「出光興産北海道製油所原油貯蔵タンク火災」	大阪府 兵庫県
16 (法制化)	H16.7.13 (3日間)	「平成16年7月新潟・福島豪雨」	出動都県(1都11県より派遣) 宮城県 山形県 栃木県 群馬県 埼玉県 東京都 神奈川県 富山県 石川県 山梨県 長野県 岐阜県
	H16.7.18 (2日間)	「平成16年7月福井豪雨」	出動府県(2府10県より派遣) 神奈川県 富山県 石川県 長野県 愛知県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 鳥取県 島根県
	H16.10.21 (2日間)	「平成16年台風23号兵庫県豊岡市水害」	出動府県(1府3県より派遣) 大阪府 岡山県 滋賀県 愛知県
	H16.10.23 (10日間)	「平成16年(2004年)新潟県中越地震災害」	出動都県(1都14県より派遣) 宮城県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 富山県 石川県 山梨県 長野県 愛知県
17	H17.3.20 (1日)	「平成17年福岡県西方沖を震源とする地震災害」	出動府県(1府1県より派遣) 大阪府 熊本県
	H17.4.25 (4日間)	「平成17年JR西日本福知山線列車事故」	出動府県(2府1県より派遣) 大阪府 京都府 岡山県
19	H19.1.30 (1日)	奈良県吉野郡上北山村土砂崩れによる 車両埋没事故	出動府県(2府2県より派遣) 京都府 大阪府 和歌山県 三重県
	H19.3.25 (2日間)	平成19年(2007年)能登半島地震	出動都府県(1都2府4県より派遣) 東京都 京都府 大阪府 兵庫県 富山県 福井県 滋賀県
	H19.4.15 (1日)	三重県中部を震源とする地震	出動県(1県より派遣) 愛知県
	H19.7.16 (8日間)	「平成19年(2007年)新潟県中越沖地震」	出動都府県(1都1府8県より派遣) 宮城県 福島県 栃木県 埼玉県 東京都 神奈川県 富山県 石川県 山梨県 京都府

は、法制化後の出動実績